



サポートポイント



もし苦手だと思われることがあれば書いてください。また、苦手なことをわずかでも克服できるポイントがあれば、できるだけ具体的に書いてください。「苦手」と思われることも、実は見方を変えると「持ち味」でもあります。「持ち味」をたくさん見つけたいですね。

いつ頃	苦手なこと	サポートするときのポイント
(例1) 小学1年	(例1) おしゃべりで、どんな場でも思ったことを口にする。	(例1) 「自分の思いを話せることはすごいよ。」と認める。静かにしなければならないときは、「自分の思いを話せることはすごいよ。ただ、・・・のときは周りがびっくりするから、心の中で話してね。」と教える。
(例2) 小学4年	(例2) 「ちょっと」「もっと」「ちゃんと」などのような言葉の意味が分からない。	(例2) 「分からないことを『分からない』と言えるところはすごいよ。」と認める。その上で、例えば「ちょっと」なら、「あと5分待って」とか、「時計の長い針が7になるまで待って」など、具体的に分かる言葉で示す。

